

沖縄公庫、医療法人アカシア会に対し、琉球銀行と協調融資を実行 ～ 伊良部島での診療所開設を支援 ～

沖縄振興開発金融公庫宮古支店（理事長：新垣尚之、支店長：大城一也、以下「当公庫」）は、医療法人アカシア会（本社所在地：宮古島市、理事長：下地晃、以下「当法人」）に対し、伊良部島での診療所開設資金として、株式会社琉球銀行（頭取：島袋健）との協調により、沖縄社会課題対応企業等支援貸付（沖縄ソーシャル融資）及び沖縄離島・北部地域振興貸付による融資を実行しました。

当法人の概要

当法人は宮古島市にて介護老人保健施設を運営しており、リハビリテーションを中心とした医療・看護・介護サービスの提供や要介護者の自立支援および在宅復帰の支援に取り組んでいます。

また、下地理事長は宮古島市にて「城辺中央クリニック」も運営しており、地域に根ざした医療・福祉サービスを長年にわたり取り組んできました。

本件融資の意義と期待される効果

伊良部島では、島内唯一の診療所が令和6年3月に閉院したことにより、島外への通院を余儀なくされるなど、地域の医療アクセスに課題が生じていました。そのため、当法人が閉院していた診療所を取得・改装し、令和7年12月、新たに「伊良部島中央クリニック（以下「当クリニック」）」として開設することとなりました。当クリニックでは、一般外来診療のほか、入院対応も可能な医療サービスの提供を予定しており、外来診療に加え、初期対応から短期入院まで、切れ目のない医療体制が整備される見込みです。

伊良部島では住民の高齢化が進み、医療ニーズの高い地域となっていますが、当クリニックの開設により離島における安定した医療提供体制の確保が見込まれます。また、夜間や台風等に伴う伊良部大橋閉鎖時の救急対応にも寄与するほか、島民にとってより安心して暮らせる環境となることが期待されます。



伊良部島中央クリニック



（左から）沖縄公庫大城支店長、伊良部島中央クリニック下地院長、アカシア会下地理事長、琉球銀行宮古支店高良支店長

沖縄社会課題対応企業等支援貸付（沖縄ソーシャル）、沖縄離島・北部地域振興貸付の概要

沖縄社会課題対応企業等支援貸付は、社会的課題の解決を目的とする事業を新たに営もうとする方又は営んでいる方を対象に必要な設備資金・運転資金を低利で融資する制度です。

沖縄離島・北部地域振興貸付は、沖縄県内の離島及び北部地域において産業の振興及び経済の活性化に資する事業を行う方を対象に必要な設備資金・運転資金を融資する制度です。本制度の詳細については、当公庫ホームページ(<https://www.okinawakouko.go.jp/service/purpose/p001/>)でもご覧いただけます。

当公庫は、国の施策に基づく政策金融機関として、今後とも本融資制度等を活用し、外部機関とも連携を図りつつ、地域経済の活性化や地域振興に資する事業を積極的にサポートしてまいります。

〔問合せ先〕

宮古支店業務課（担当：浦崎）Tel 0980（72）2446

業務統括部業務企画課（担当：當山）Tel 098（941）1740



本件に該当する SDGs